

病 院 事 業 会 計 決 算 説 明 資 料

1	令和7年度決算について・・・・・・・・・・	2
2	年度別決算額（収益的収支）の推移	
	（1） 本 庁・・・・・・・・・・	4
	（2） 中央病院・・・・・・・・・・	5
	（3） こころの医療センター・・・・・・・・	6
	（4） こども病院・・・・・・・・・・	7
	（5） 病院事業合計・・・・・・・・・・	8
3	一般会計繰入金の推移・・・・・・・・・・	9

病 院 局

1 令和7年度決算について

(1) 令和7年度決算の概況

【収益的収支】

3病院合計で17億6千万円の純損失を計上。

(主な要因は人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰による経費の増等による医業費用の増)

< 3病院の状況 >

・中央病院 → 純損失を計上 14億52百万円

R6 : △14億56百万円 → R7 : △14億52百万円 (前年度比+4百万円)

(入院患者数及び入院単価の増等により医業収益が増加した一方、人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰による経費の増等による医業費用の増)

・こころの医療センター → 純損失を計上 2億8百万円

R6 : △1億15百万円 → R7 : △2億8百万円 (前年度比△93百万円)

(人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰による経費の増等による医業費用の増)

・こども病院 → 純損失を計上 1億円

R6 : 64百万円 → R7 : △1億円 (前年度比△1億64百万円)

(人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰による経費の増等による医業費用の増)

(2) 一般会計繰入金

企業債元利償還に要する経費に係る繰入等の減により、前年度比48百万円減額し、総額55億82百万円

(3) 主な収支改善方策

○3病院共通

・令和8年度診療報酬改定及び新たな加算要件への対応により、入院・外来収益の増加を図る。

○中央病院

・地域医療機関との更なる機能分化・連携強化を図り、病診連携・病病連携を推進することにより、入院患者の受入増加、手術件数の増加を図っていく。

○こころの医療センター

・他の病院と地域連携協定を締結し、紹介・逆紹介を促進することにより、入院患者数、入院単価の増加を図っていく。

○こども病院

・病棟薬剤業務実施加算など、各種加算の取得等により増収を図っていく。

【参考１】収支状況（前年度比較）

（単位：百万円）

	中央病院		こころの医療センター		こども病院			３病院合計	
	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R7 (参考) ※2	R6	R7
(1) 収益的収支	△1,456	△1,452	△115	△208	64	△100	△100	△1,507	△1,760
収益的収入	19,273	20,436	3,965	4,004	1,462	1,538	6,438	24,700	25,978
医業収益	16,203	17,263	2,899	2,848	57	61	4,802	19,159	20,172
収益的支出	20,729	21,888	4,080	4,212	1,398	1,638	6,538	26,207	27,738
医業費用	19,764	20,846	3,894	4,053	1,329	1,569	6,468	24,987	26,468
(2) 資本的収支	△588	△588	△101	△108	△172	△128	△128	△861	△824
(3) 資金収支(※1)	△1,640	△1,471	△120	△200	△48	△93	△93	△1,808	△1,764

※１：非資金（減価償却費や引当金等の実際の資金の増減を伴わないもの）を除く収益的収支と資本的収支を連結したキャッシュベースでの収支。

※２：病院全体の状況を表すため、県及び指定管理者の数値を合算したもの。

【参考２】繰入金（前年度比較）

（単位：百万円）

	中央病院		こころの医療センター		こども病院		本庁		合計	
	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7
医療分(※3)	2,522	2,418	1,263	1,234	1,306	1,375	5	5	5,096	5,032
教育・研修費分(※4)	396	412	71	71	67	67	-	-	534	550
合 計	2,918	2,830	1,334	1,305	1,373	1,442	5	5	5,630	5,582
増 減		△88		△29		69		-		△48

※３：救急医療、精神、小児など政策医療の提供に要する経費、建物等の償還金のうち国の繰出基準に該当する経費、病院局設置前の一般会計在職期間等に係る退職給与金などに対する繰入金。

※４：研修医の指導医人件費など、医療人材の教育や研修に要する経費に対する繰入金。

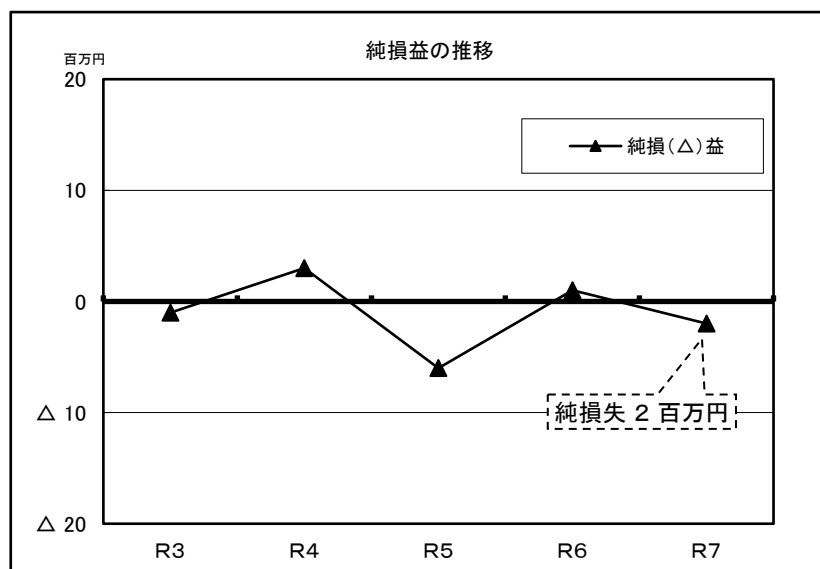
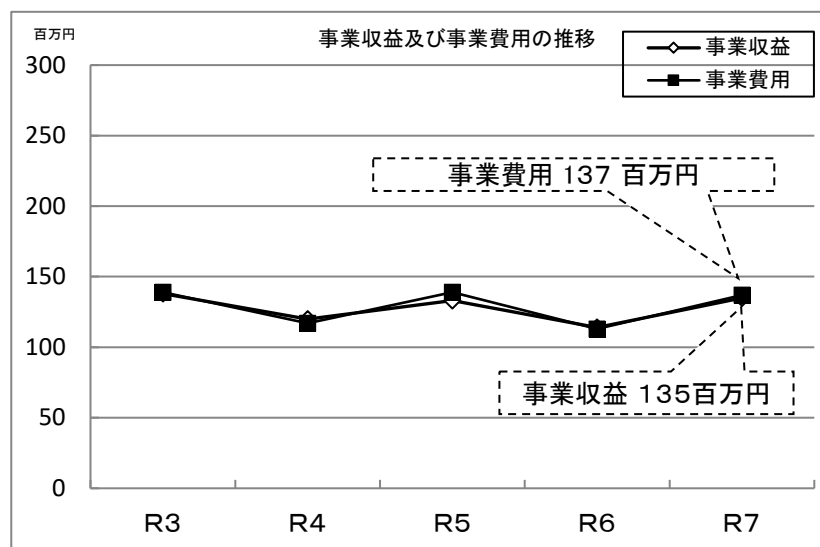
2 年度別決算額(収益的収支)の推移

(1) 本庁事業

① 決算額の推移

(単位: 百万円)

年度 項目	R3	R4	R5	R6	R7
事業収益	138	120	133	114	135
事業費用	139	117	139	113	137
純損(△)益	△ 1	3	△ 6	1	△ 2
利益剰余金 (△繰越欠損金)	5	8	3	4	2
収益的収支繰入金	99	5	28	5	5
資金収支	△ 12	22	6	11	△ 4



(2) 中央病院事業

① 決算額の推移

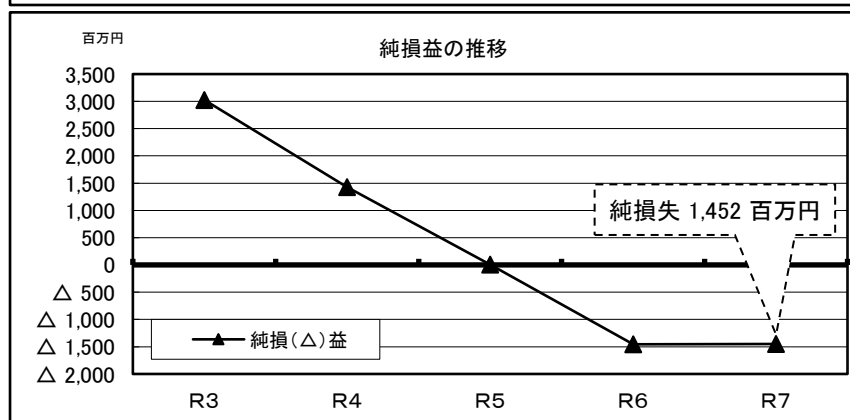
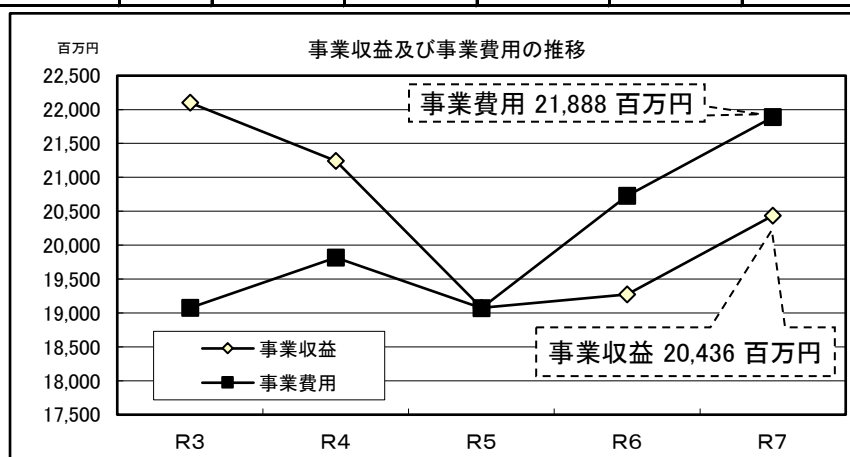
(単位: 百万円)

年度 項目	R3	R4	R5	R6	R7
事業収益	22,100	21,244	19,076	19,273	20,436
事業費用	19,074	19,815	19,072	20,729	21,888
純損(△)益	3,026	1,429	4	△ 1,456	△ 1,452
利益剰余金 (△繰越欠損金)	1,494	2,923	2,501	1,045	△ 407
収益的収支繰入金	2,390	2,298	2,206	2,444	2,534
資金収支	2,687	1,384	△ 482	△ 1,640	△ 1,471

② 1日当たり患者数及び診療単価の推移

(単位: 人、円)

年度 区分		R3	R4	R5	R6	R7
患者数 (1日当たり)	入院	316	335	332	350	361
	外来	957	981	898	894	906
診療 単価	入院	74,349	74,532	79,460	76,536	79,554
	外来	24,520	24,273	27,118	27,886	29,119



(3)こころの医療センター事業

①決算額の推移

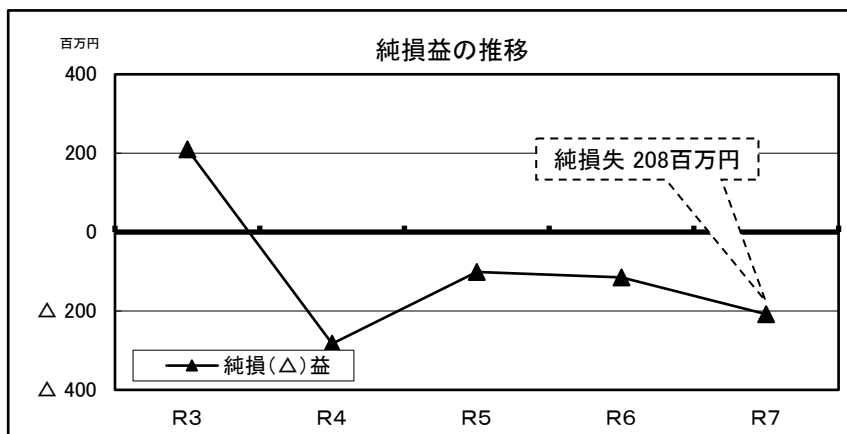
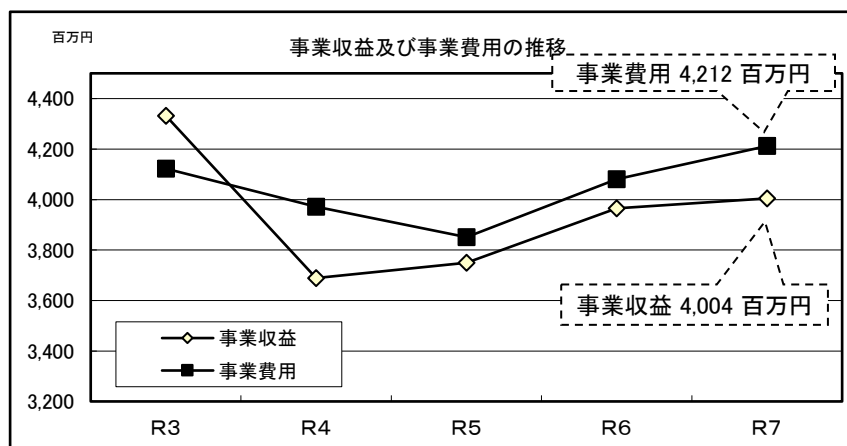
(単位:百万円)

年度 項目	R3	R4	R5	R6	R7
事業収益	4,332	3,689	3,750	3,965	4,004
事業費用	4,122	3,972	3,851	4,080	4,212
純損(△)益	210	△ 283	△ 101	△ 115	△ 208
利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 2,809	△ 3,092	△ 3,193	△ 3,308	△ 3,516
収益的収支繰入金	1,023	1,027	1,016	1,231	1,194
資金収支	244	△ 274	△ 75	△ 120	△ 200

②1日当たり患者数及び診療単価の推移

(単位:人、円)

年度 区分		R3	R4	R5	R6	R7
患者数 (1日当たり)	入院	201	186	197	190	188
	外来	284	280	282	289	286
診療 単価	入院	27,803	27,508	27,803	28,745	28,543
	外来	7,305	7,202	7,446	7,774	7,571



(4)こども病院事業

①決算額の推移

(単位:百万円)

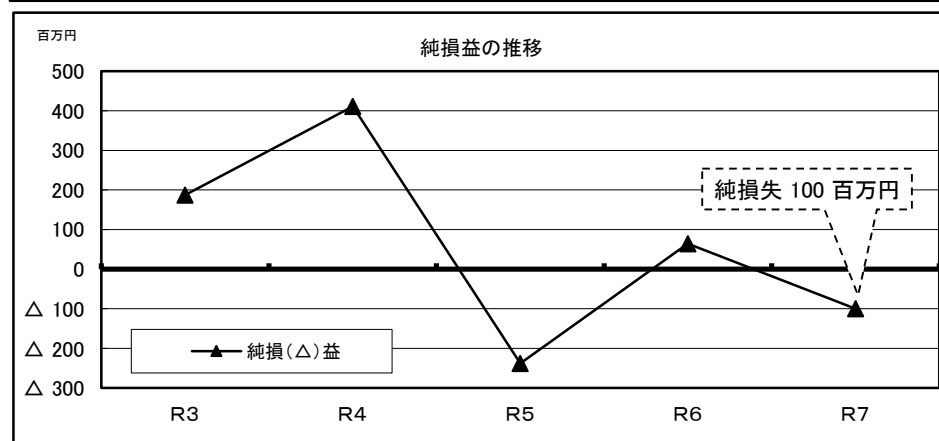
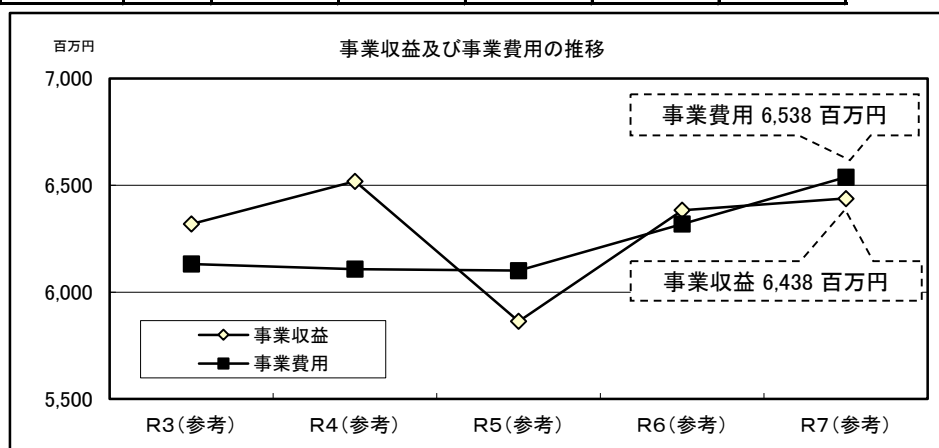
年度 項目	R3	R4	R5	R6	R7	R7(参考)※
事業収益	1,487	1,426	1,342	1,462	1,538	6,438
事業費用	1,300	1,015	1,580	1,398	1,638	6,538
純損(△)益	187	411	△ 238	64	△ 100	△ 100
利益剰余金 (△繰越欠損金)	1,496	1,608	1,167	1,231	1,130	1,130
収益的収支繰入金	1,019	982	986	1,105	1,262	1,262
資金収支	△ 56	224	△ 296	△ 48	△ 93	△ 93

※:病院全体の状況を表すため、県及び指定管理者の数値を合算したもの。

②1日当たり患者数及び診療単価の推移

(単位:人、円)

年度 区分		R3	R4	R5	R6	R7
患者数 (1日当たり)	入院	90	90	88	97	98
	外来	184	185	189	190	196
診療 単価	入院	105,097	106,111	102,328	100,933	100,034
	外来	23,157	25,724	23,361	26,866	24,063



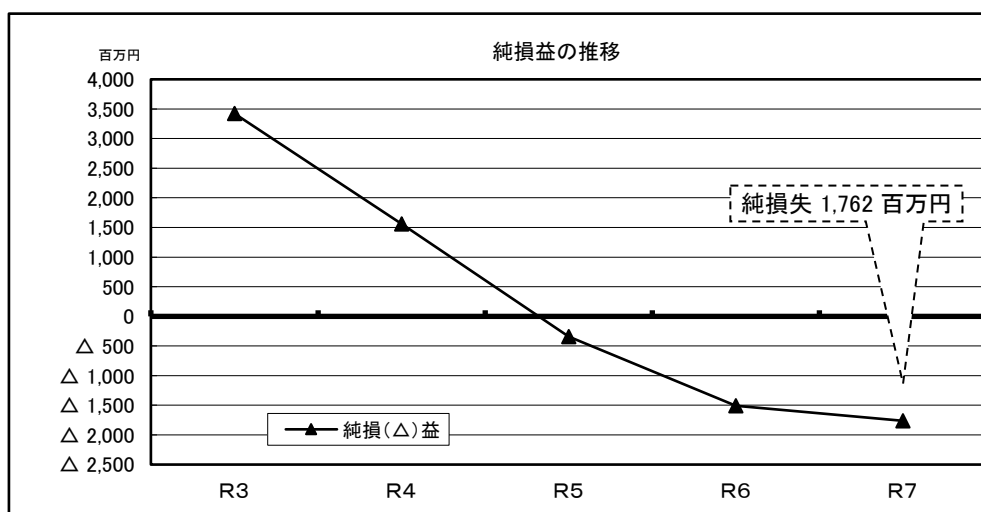
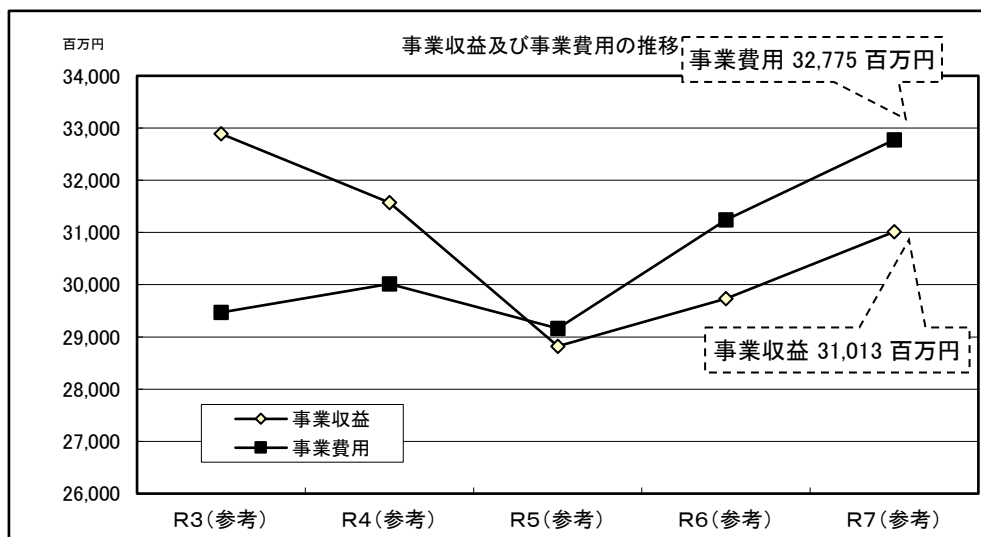
(5) 病院事業合計

① 決算額の推移

(単位: 百万円)

年度 項目	R3	R4	R5	R6	R7	R7(参考)※
事業収益	28,057	26,479	24,301	24,814	26,113	31,013
事業費用	24,635	24,919	24,642	26,320	27,875	32,775
純損(△)益	3,422	1,560	△ 341	△ 1,506	△ 1,762	△ 1,762
利益剰余金 (△繰越欠損金)	186	1,447	478	△ 1,028	△ 2,791	△ 2,791
収益的収支繰入金	4,531	4,312	4,236	4,785	4,995	4,995
資金収支	2,863	1,356	△ 847	△ 1,797	△ 1,768	△ 1,768

※: 病院全体の状況を表すため、県及び指定管理者の数値を合算したもの。



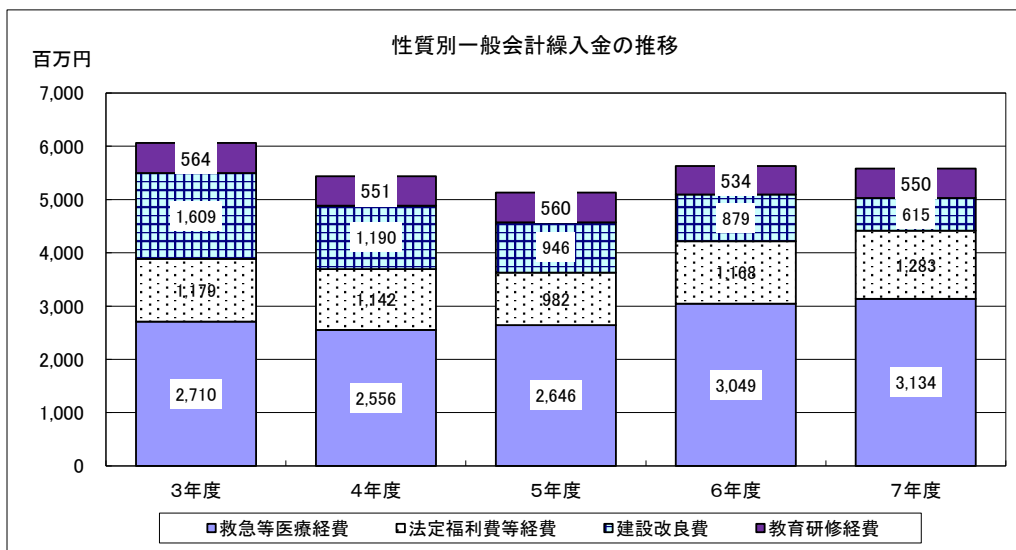
3 一般会計繰入金の推移

(単位:百万円)

年度	医 療 分					教育研修事業分	備考
	中央病院	こころ医セ (友部病院)	こども病院	本庁	合計		
18	1,645	1,409	1,287	341	4,682	-	地方公営企業法全部適用による本庁事業の設置
	-	(280)	-	-	(280)		
19	1,679	1,235	1,230	264	4,408	-	
	(66)	(290)	-	-	(356)		
20	2,104	1,177	1,314	274	4,869	-	
	(540)	(177)	-	-	(717)		
21	2,602	1,271	1,555	300	5,728	-	経済対策交付金の繰入(中央131、こども336、計467)
	(623)	(372)	-	-	(995)		
22	2,269	1,199	1,042	272	4,782	-	共済組合負担金率の上昇による法定福利経費の増(中央73、こころ4、計77)
	(179)	(311)	-	-	(490)		
23	2,190	1,025	1,052	260	4,527	-	退職者数の減に伴う退職給与経費の減(中央▲45、こころ▲185、計▲230)
	(134)	(126)	-	-	(260)		
24	2,055	1,087	986	221	4,349	-	共済組合負担金率の減等による法定福利経費の減(中央▲52、こころ▲24、計▲76)
	(58)	(156)	(5)	-	(219)		
25	2,011	1,205	879	204	4,299	-	給与カット相当分の減額による減(本庁▲10、中央▲30、こころ▲26、こども▲56、計▲122)
	(11)	(264)	(1)	-	(276)		
26	2,226	1,238	1,092	214	4,770	-	退職者数の増に伴う退職給付経費の増(中央140、こころ18、こども27 計185)
	(151)	(281)	(29)	-	(461)		
27	2,107	1,089	1,076	175	4,447	-	退職者数の減に伴う退職給付経費の減(中央▲74、こころ▲169、こども▲26 計▲269)
	(77)	(112)	(3)	-	(192)		
28	2,360	1,038	1,098	159	4,655	-	退職者数の増に伴う退職給付経費の増(中央221、こころ0、こども26 計247)
	(298)	(112)	(29)	-	(439)		
29	2,206	983	1,116	127	4,432	-	退職者数の減に伴う退職給付経費の減(中央▲265、こころ▲25、こども8 計▲282)
	(33)	(87)	(37)	-	(157)		
30	2,260	1,069	1,162	136	4,627	598	医師の教育・研修機能の充実強化に伴う教育研修経費の増(中央460、こころ71、こども67 計598)
	(186)	(132)	(18)	-	(336)		
1	2,345	1,061	1,315	111	4,832	598	企業債償還の増に伴う建設改良費の増(中央155、こころ35、こども150 計340)
	(117)	(93)	(3)	-	(213)		
2	2,520	1,041	1,331	111	5,003	598	新型コロナウイルス感染症対策経費に係る繰入金の増(中央171、こころ8 計179)
	(156)	(57)	(6)	-	(219)		
3	2,870	1,105	1,424	99	5,498	564	新型コロナウイルス感染症対策経費に係る繰入金の増(中央195、こころ▲1、こども80 計274)
	(175)	(121)	(1)	-	(297)		
4	2,521	1,083	1,279	5	4,888	551	新型コロナウイルス感染症対策経費に係る繰入金の減(中央▲366、こころ▲7、こども▲80 計▲453)
	(204)	(131)	(1)	-	(336)		
5	2,314	1,043	1,189	28	4,574	560	退職者数の減に伴う退職給付経費の減(中央▲114、こころ▲68、こども0 計▲182)
	(90)	(63)	(1)	-	(154)		
6	2,522	1,263	1,306	5	5,096	534	退職者数の増に伴う退職給付経費の増(中央51、こころ74、こども▲1 計124)
	(141)	(137)	-	-	(278)		
7	2,418	1,234	1,375	5	5,032	550	企業債元利償還に要する経費の減(中央▲180、こころ7、こども▲91 計▲264)
	(155)	(84)	(81)	-	(320)		

上段:繰入額(収益的収入分+資本的収入分(原子力安全等推進基金等からの充当分を除く))

下段:うち退職給付金に要する繰入額



【救急等医療経費】:救急医療、がん診療、結核医療、小児医療 など
 【法定福利費等経費】:退職給与、法定福利費、児童手当、本庁経費 など
 【建設改良費】:企業債元利償還金
 【教育研修経費】:指導医経費 など